

浦添市美術館開館30周年記念展・令和元年度第3期常設展

「守り伝える琉球王朝の美ー沖縄県・浦添市指定有形文化財と名品ー」関連講座

琉球漆芸の加飾技法と 首里城御道具類の復元について

日時 令和2年 3月22日(日) 午後2時～4時

講師 當眞 茂氏 (沖縄立芸術大学准教授・漆芸家)



<講師略歴>

1994 沖縄県立芸術大学 美術工芸学部 デザイン工芸学科 デザイン専攻卒業
2007～2013年 首里城漆等塗装検討業務 (正殿・北殿・奉神門)
2009年～現在 首里城正殿三御飾道具等制作検討業務
2010年 沖縄県工芸士 認定
2016年～現在 沖縄県立芸術大学准教授

當眞氏は沈金技法を中心に作品を制作している漆芸家です。また、首里城の漆等塗装、御道具類の制作などにも携わり、王国時代の琉球沈金に精通しておられます。

今回の講座では沈金・箔絵・密陀絵・堆錦といった琉球漆芸の加飾技法(漆器の表面に模様をつける方法)や、これまで携わってこられた首里城御道具類の復元事業についてご講話いただきます。

浦添市美術館蔵 黒漆孔雀牡丹唐草沈金食籠→



場所：浦添市美術館 講堂 申込：不要

料金：常設展当日観覧チケットが必要です。美術館受付にてお求めください。

<常設展料金>

高校生以下 無料 一般200円(160円)

大学生130円(100円) 65歳以上160円

モノレール1日乗車券利用160円

※()内は20名以上の団体料金

浦添市美術館

URASOE ART MUSEUM

TEL：098-879-3219

FAX：098-878-1221

〒901-2103

浦添市仲間1-9-2

